



# MONITOUCH

## テクニカルインフォメーション

2006年9月11日

テーマ	日立 Web コントローラとの通信		
該当機種	モニタッチ : V7 シリーズ、PLC : EH-WD10DR/EH-WA23DR	No. TI-M-0034-3	1/11

### 1. 目的

Web コントローラとシリアル通信、Ethernet 通信する場合の設定手順について説明します。

### 2. 接続環境

モニタッチ : V7 シリーズ、V706 シリーズ + DU-01

PLC : EH-WD10DR、EH-WA23DR

### 3. PLC の仕様

EH-WD10DR

ポート		通信プロトコル	備考
SERIAL	RS-232C	伝送制御手順 1(1:1)	
		伝送制御手順 2(1:1)	
ETHERNET		Passive HIProtocol	UDP/IP ポート 4 つ V シリーズは各ポートと 1 : 1 通信のため最大 4 台接続可

EH-WA23DR

ポート		通信プロトコル	備考	
PORT1	RS-232C	伝送制御手順 1(1:1)		
		伝送制御手順 2(1:1)		
	RS-422/485	RS-422	伝送制御手順 1(1:1)	
		RS-422/485	伝送制御手順 2(1:1)	
			伝送制御手順 1(1:N)	
			伝送制御手順 2(1:N)	
ETHERNET		Passive HIProtocol	UDP/IP ポート 4 つ V シリーズは各ポートと 1 : 1 通信のため最大 4 台接続可	

4. PLC の設定

パソコンと PLC を LAN ケーブルで接続します。

パソコン側のネットワーク設定を行います。

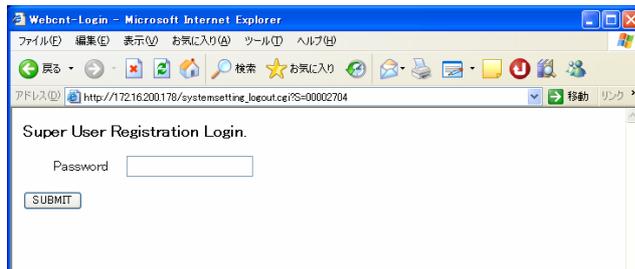
ネットワーク設定の詳細については、「日立 Web コントローラ ユーザーズマニュアル 第 4 章 準備する」をご覧ください。

パソコンで Web ブラウザを起動し、PLC の設定を行います。

設定管理者の登録

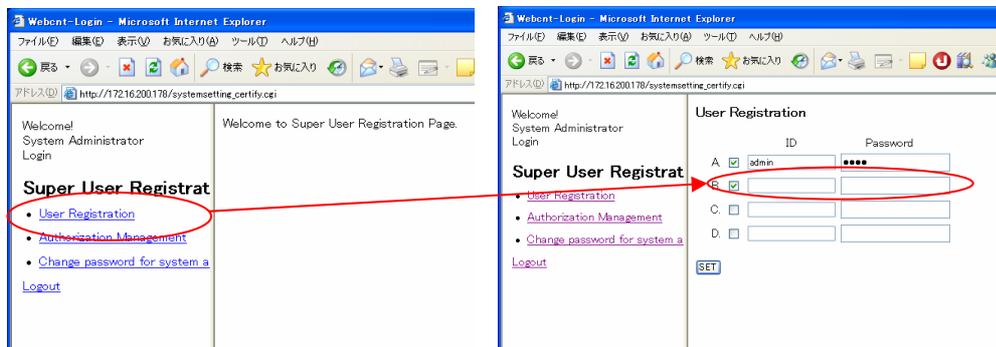
(詳しくは、「日立 Web コントローラ ユーザーズマニュアル 第 12 章」参照ください。)

1. Super User Registration CGI の URL にアクセスします。以下のログイン画面で Password を入力し、[ SUBMIT ] をクリックします。



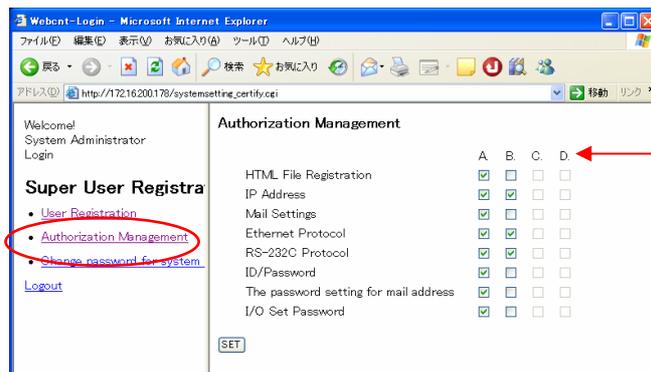
http://192.168.0.1/systemsetting.cgi  
初期 IP アドレス : 192.168.0.1  
初期パスワード:1111

2. ログインすると以下の画面が表示されます。User Registration 画面を開いて、設定管理者の登録 ( User ID, Password ) を行います。



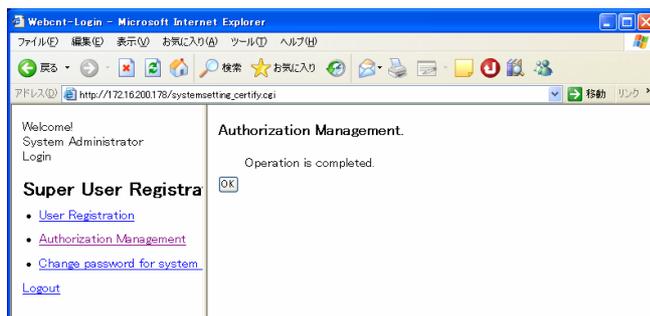
Configuration 権限設定

1. Authorization Management を開いて、各通信に必要な項目を選択します。
  - ・ シリアル通信 : RS-232C Protocol
  - ・ Ethernet 通信 : IP Address / Ethernet Protocol



【設定管理者の登録】で登録した管理者 (A ~ D) だけが有効になります。

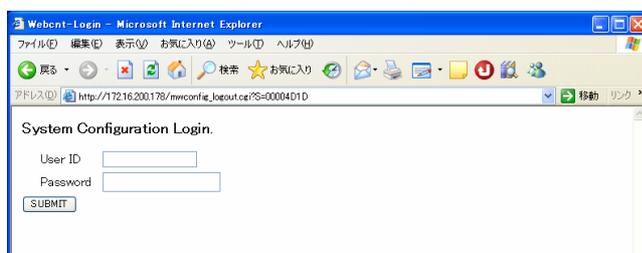
2. 以下の画面が表示されたら、設定完了です。



### System Configuration 設定

(詳しくは、「日立 Web コントローラ ユーザーズマニュアル 第 13 章」参照ください。)

1. System Configuration CGI の URL にアクセスします。以下のログイン画面で登録済みの User ID/Password を入力し、[ SUBMIT ] をクリックします。

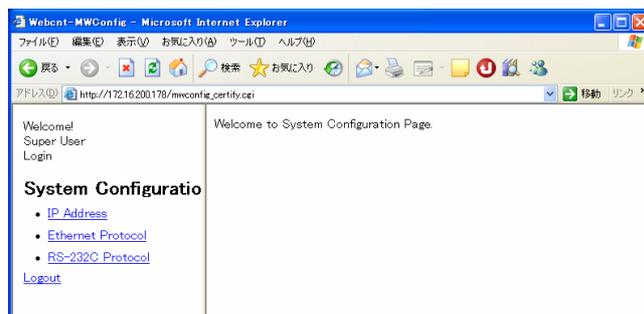


<http://192.168.0.1/mwconfig.cgi>

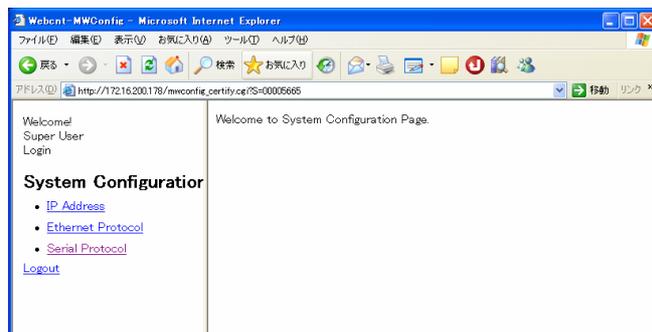
初期 IP アドレス : 192.168.0.1

2. ログインすると以下の画面が表示されます。シリアル通信、または ETHERNET 通信の設定を行います。

- EH-WD10DR の場合



- EH-WA23DR の場合

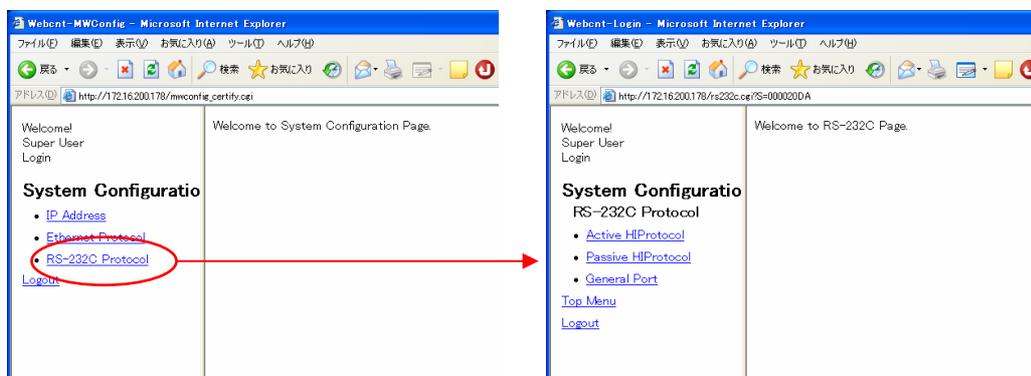


シリアル通信の設定

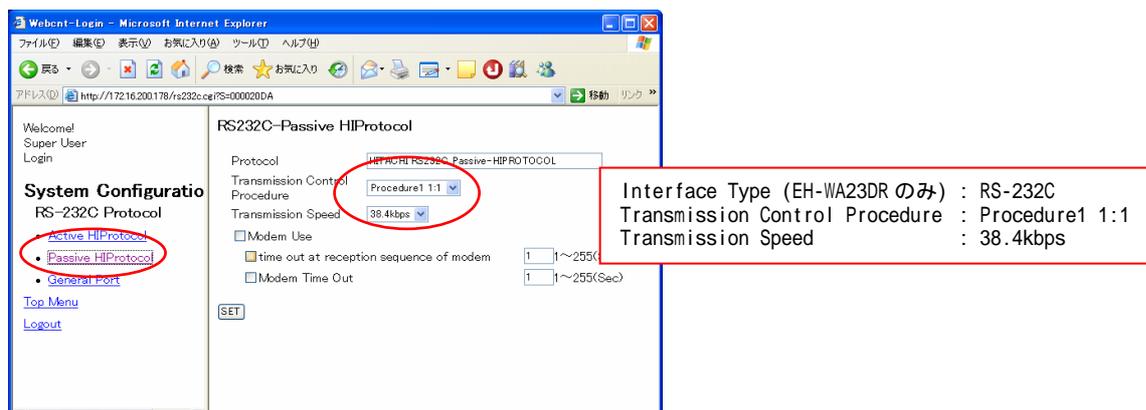
以下のパラメータで接続する場合

- RS-232C
- ボーレート : 38,400bps
- データ長 : 7
- ストップビット : 1
- パリティ : 偶数
- 伝送手順 : 手順 1 局番なし

1. System Configuration のメニューから、RS-232C Protocol (または Serial Protocol) をクリックします。



2. RS-232C Protocol メニューから、Passive HIProtocol をクリックします。以下の項目を設定し、[ SET ] をクリックします。



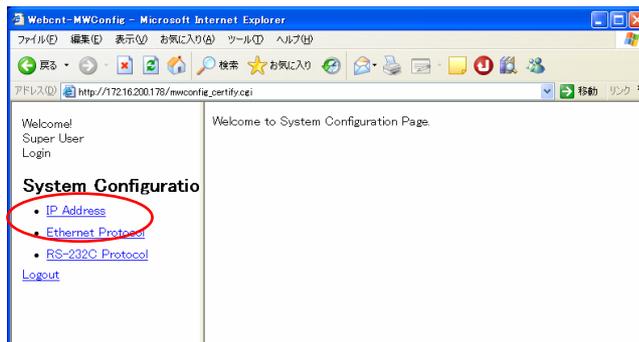
3. 「Operation is completed.」のメッセージが表示されたらシリアル通信の設定完了です。

Ethernet 通信の設定

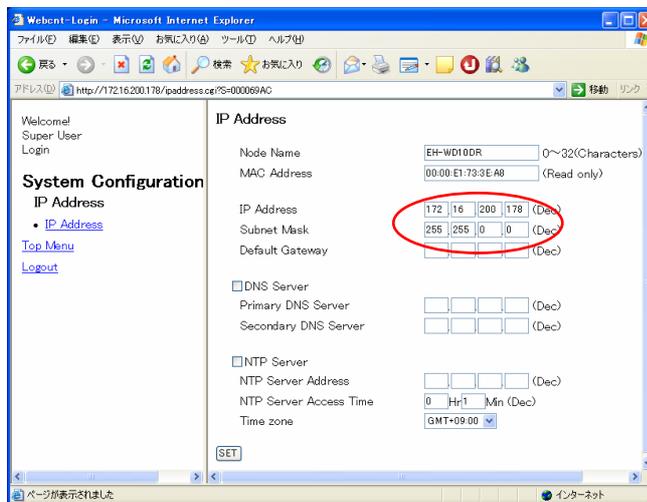
以下の設定で接続する場合

プロトコル : UDP/IP  
 IP アドレス : 172.16.200.178  
 サブネットマスク : 255.255.0.0  
 ポート No. : 3004

1. System Configuration のメニューから、IP Address をクリックします。



2. IP アドレスとサブネットマスクを設定し、[SET]をクリックします。

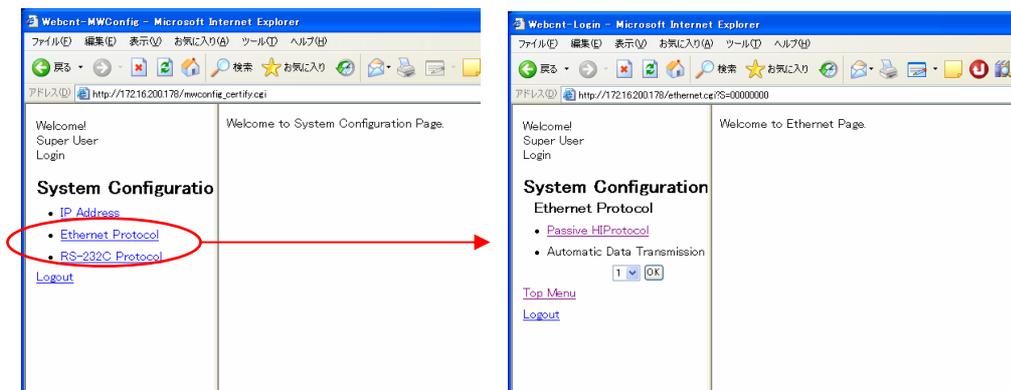


IP Address : 172.16.200.178  
 Subnet Mask : 255.255.0.0

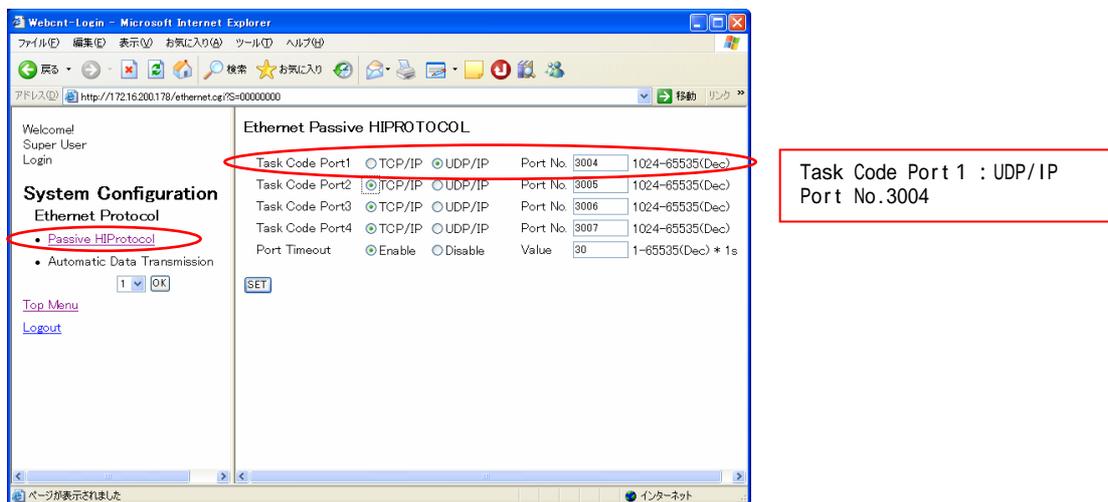
3. 以下の画面が表示されます。[OK]をクリックして再起動を行います。PLC の OK LED が数秒間点滅します。点滅が点灯に変わると再起動終了です。設定が PLC に反映されます。



4. System Configuration メニューから、Ethernet Protocol を選択します。



5. Ethernet Protocol メニューより、Passive HIProtocol を選択します。  
タスクコードポートの設定を行い、[SET]をクリックします。



6. 「Operation is completed.」のメッセージが表示されたら Ethernet 通信の設定完了です。

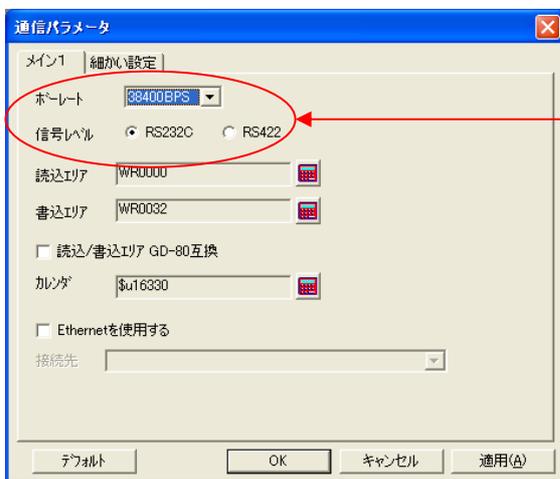
5. V-SFT / V7 設定

シリアル通信の場合

1. [システム設定] [PLC タイプ選択] で、「HIDIC-H」を選択します。



2. [システム設定] [通信パラメータ] で、ボーレートと信号レベルを選択します。



必ず PLC 側の設定と合わせます。  
 ボーレート : 38400BPS  
 信号レベル : RS232C

3. [細かい設定] タブを選択し、伝送形式を選択します。



必ず PLC 側の設定と合わせます。  
 伝送形式 : 手順 1 局番なし  
 その他のパラメータ  
 データ長 : 7ビット  
 ストップビット : 1  
 パリティ : 偶数  
 は PLC の仕様が固定です。  
 変更しないでください。

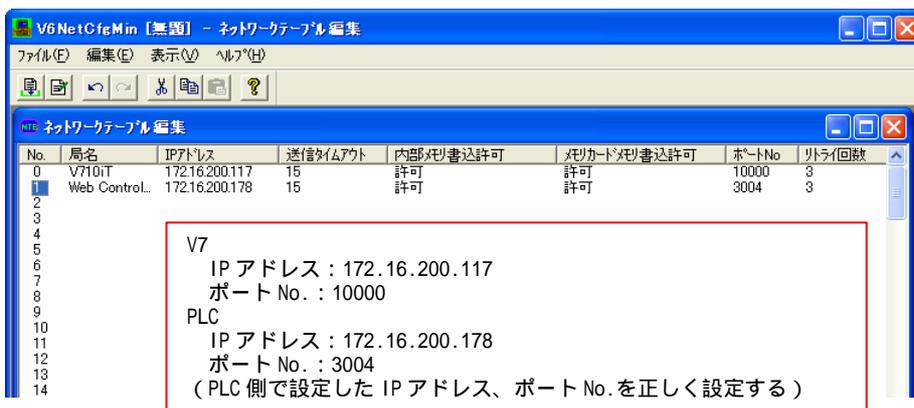
4. 画面データを転送します。

Ethernet 通信の場合

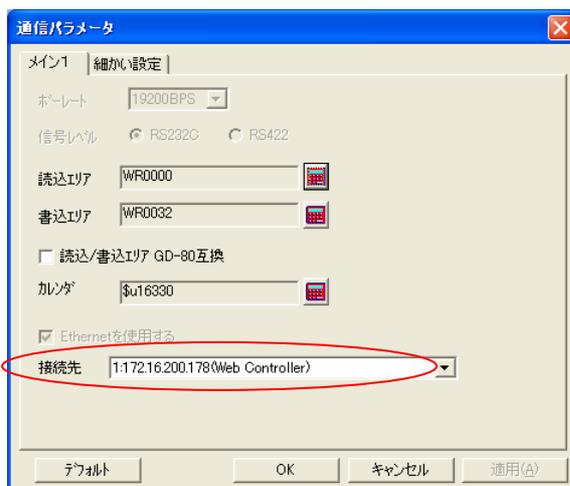
1. [システム設定] [PLC タイプ設定] で、「HIDIC-H(Ethernet)」を選択します。



2. [システム設定] [ネットワークテーブル設定] でネットワークテーブル編集を開き、PLC と V7 を登録します。



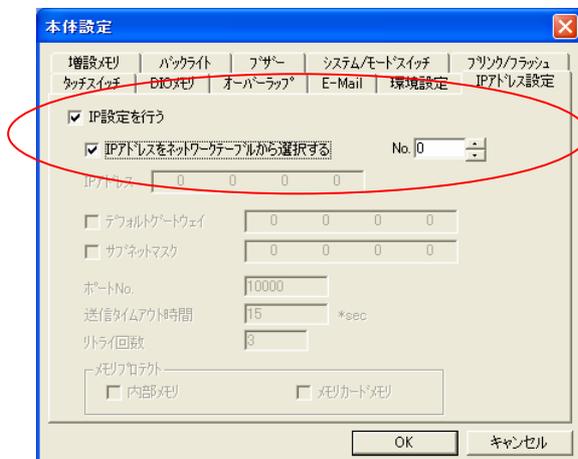
3. [システム設定] [通信パラメータ] で、接続先の PLC を選択します。



4. V7 本体のネットワーク No.設定を行います。本体の操作でネットワーク No.設定をする場合はここで設定せず、「手順 5」へ進みます。

[ システム設定 ] [ 本体設定 ] で [ 本体設定 ] ダイアログが表示されます。

[ IP アドレス設定 ] タブで V7 が登録されているネットワークテーブル No.を設定します。



5. 画面データを転送します。

V7 本体のネットワーク No.設定を本体で行います。「手順 4」の「IP アドレス設定」でネットワークテーブル No.を設定した場合は必要ありません。

「ローカルメイン」画面から [ Ethernet ] スイッチで、「Ethernet」画面に入ります。[ IP アドレス設定 ] スイッチを押します。スイッチ上の文字が [ IP アドレスをネットワークテーブルから選択する ] に変わり、ネットワークテーブル No.を選択できる状態になります。



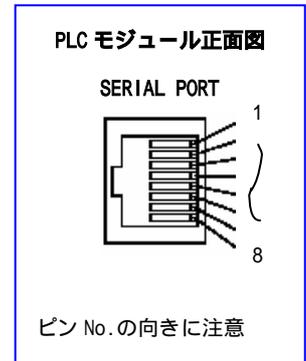
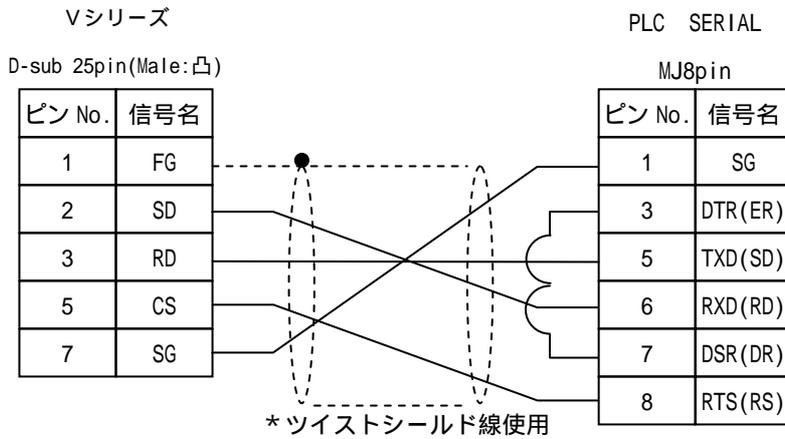
V7 に割り当てたネットワークテーブル No.を設定し、[ 設定完 ] スイッチを押します。

[ 戻る ] スイッチで「ローカルメイン」画面に戻ります。

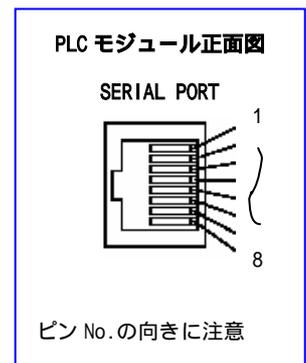
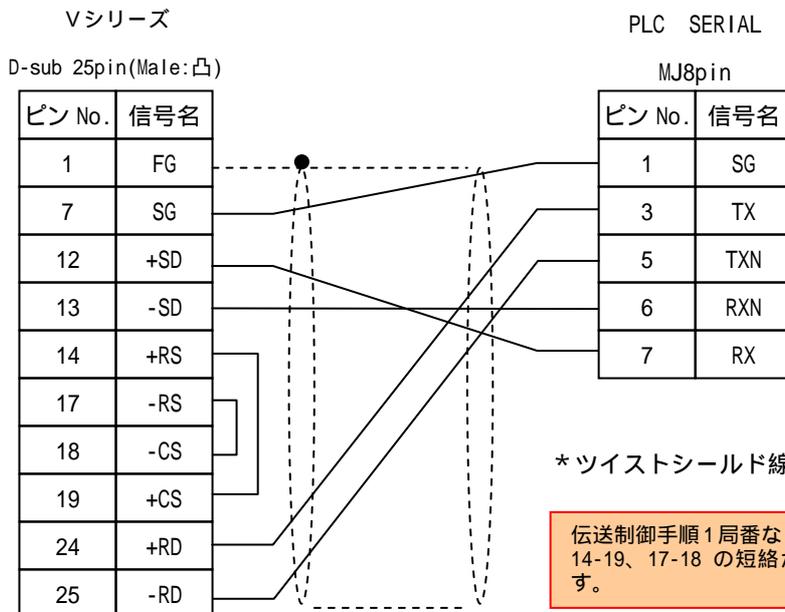
以上で V7 の設定終了です。

6. 接続

RS-232C



RS-422



伝送制御手順1局番なしの場合  
14-19、17-18 の短絡が必要です。

RS-485

Vシリーズ

PLC SERIAL

D-sub 25pin(Male:凸)

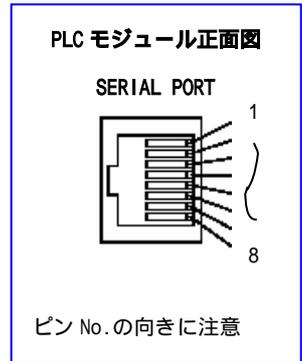
MJ8pin

ピン No.	信号名
1	FG
7	SG
12	+SD
13	-SD
14	+RS
17	-RS
18	-CS
19	+CS
24	+RD
25	-RD

ピン No.	信号名
1	SG
3	TX
5	TXN
6	RXN
7	RX

\*ツイストシールド線使用

伝送制御手順1局番なしの場合  
14-19、17-18 の短絡が必要です。



Ethernet

市販のLANケーブルをご使用下さい。

モニタッチとPLCを1:1で接続する場合はクロスタイプのLANケーブル、HUBを介して接続する場合はストレートタイプのLANケーブルをご使用下さい。

お問い合わせは...

 発紘電機株式会社 技術相談窓口 TEL : 076-274-5130 FAX : 076-274-5208